

# BricsCAD Product information

Feb 2022



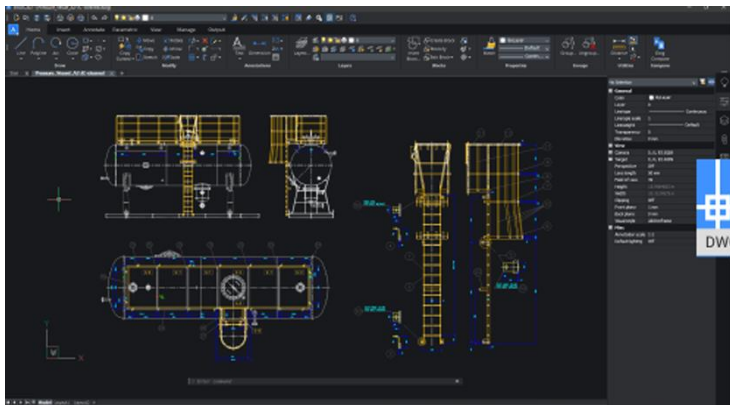
- **BricsCAD®とは**
  - 扱いやすくDWG互換性の高いCAD
  - 革新的なCAD
  - 費用対効果の高い永久ライセンス



BricsCADは製造業から建築・土木業界まで、幅広い業界の設計者にご利用いただける革新的なCADプラットフォームです。2D/3D CAD、BIM、メカニカル機能を1つのプラットフォーム上で提供し、それらを業界標準の.dwgファイル形式で作成できる「Oneプラットフォーム、Oneファイル形式」という他にはない価値を業界および設計現場にもたらします。



# ■ 永久ライセンスで利用可能な世界品質の互換CAD



Bricsysは2002年に設立され、3年後の2005年にBricsCADをリリースしました。

2007年に開発者向けAPIを公開したことで注目を集め、今では400以上のアプリケーションが開発されています。

Bricsysが提供するソフトウェアはオリジナルのソースコードで開発されており、それ自体が著作権で保護されています。そのため世界の大企業からも信頼され採用されており、日本においても有名企業が信頼し、業務フローに導入いただいています。

Bricsysは業界をリードする.dwg互換性技術のプロバイダーであるODAの創設メンバーです。

ODAが提供するAPIは、以前から「Teigha（ティーガ）」として知られており、業界をリードするグローバル企業を含め、何百もの企業によって何千もの設計アプリケーションの中で使用されています。

BricsCADは、ODAとパートナーシップを結び、.dwgをネイティブファイル形式として使用しています。

そのため、他のCAD製品との間でシームレスに問題なくデータを行き来できます。



全世界で449,000本\*のBricsCADがご利用されています。

\*2021年8月31日現在

**世界各地に展開**

BricsysはBricsCADの開発を2002年に開始しました。今日では、世界中に我々のオフィスがあります。また、80カ国以上でパートナー企業と提携し、1,200人以上の登録アプリケーション開発者を擁しています。

- ▶ グローバル本社（ベルギー）
- ▶ 地域本社
- ▶ 商業センター
- ▶ 開発センター

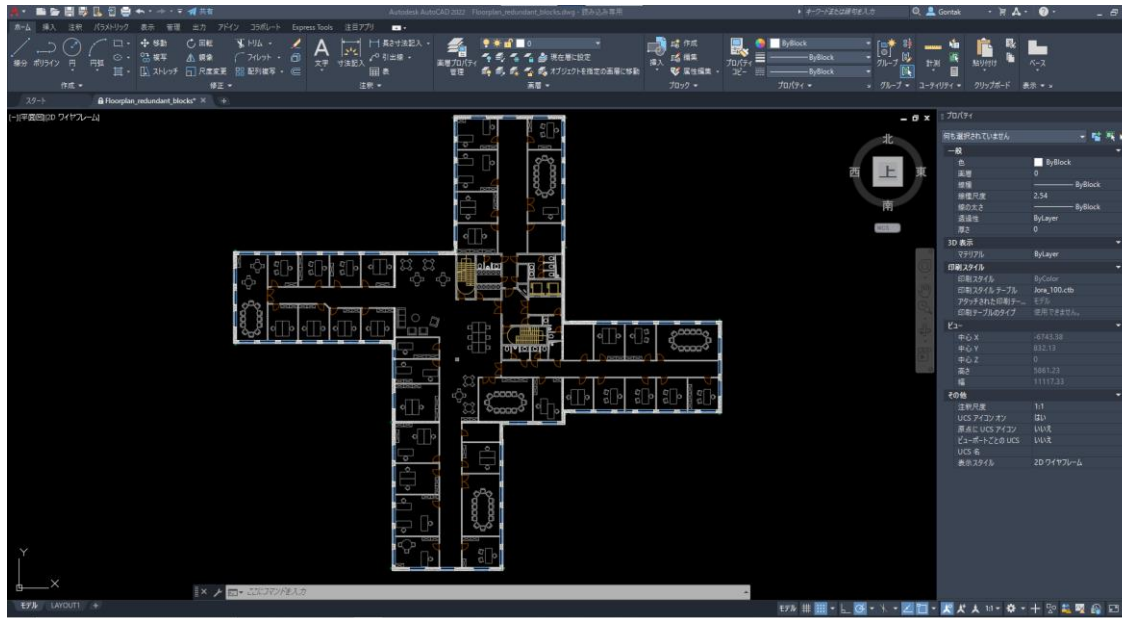


# ■ AutoCADとの互換性 –DWGファイル–

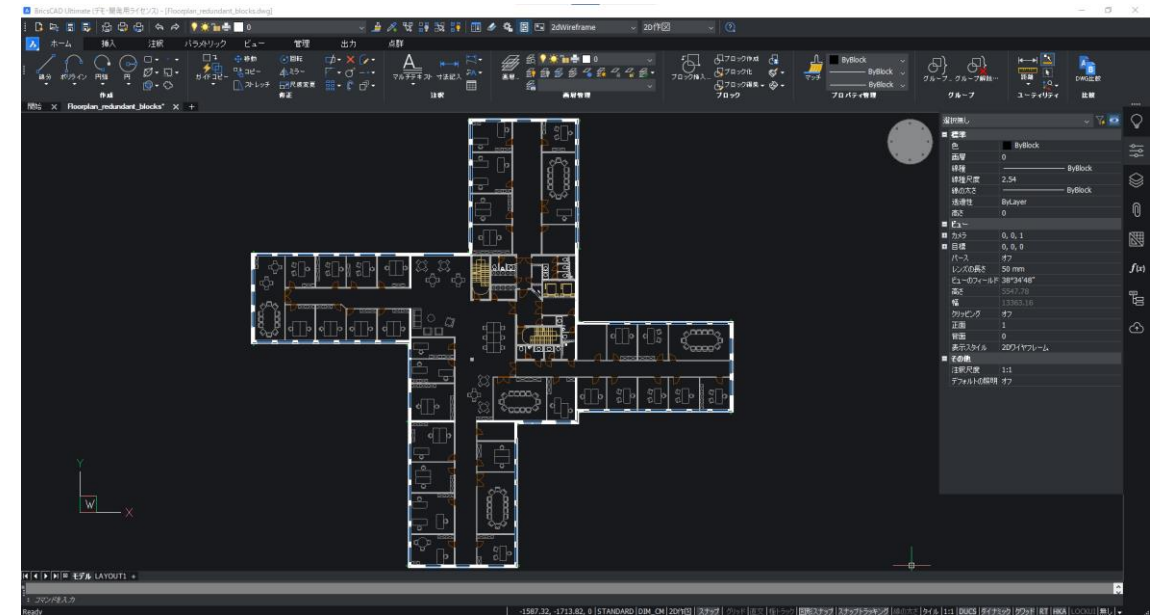
BricsCADはDWGファイルを直接開いて保存するため、AutoCADからシームレスな移行が可能です。また、バージョンもR11/12形式から最新の2018形式まで幅広く対応しており、すぐに移行ができます。

線種・色の表示はもちろん、画層、レイアウトなど、AutoCADで作成した図面を正確に表示できます。ファイルだけでなく、AutoCADのコマンド、スクリプトなどの環境設定ファイルを読み込むことで、BricsCADへの移行が完了します。

DWGバージョン	BricsCAD V22	AutoCAD 2022
2010	○	○
2013	○	○
2018	○	○



AutoCAD



BricsCAD



# ■ AutoCADとの互換性 -ユーザーインターフェイス-

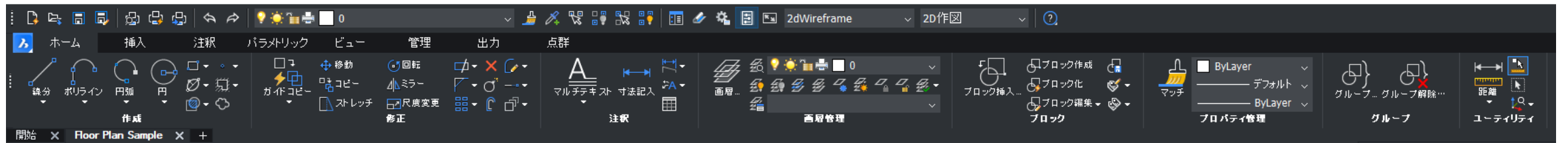
BricsCADはAutoCADと同様のユーザーインターフェイス・操作性になっているため、AutoCAD環境から違和感無く始められます。

また、クラシックモードの表示も1ステップで切り替えられます。

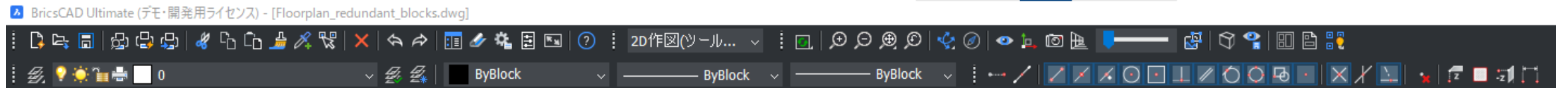
## AutoCAD



## BricsCAD



## BricsCAD クラシックモード表示



# ■ 製品ラインアップ

お客様の用途に合わせて1つのソフトを拡張可能です



## ➤ BricsCAD® Communicator

### 目的のおすすめプラン

	Lite	Pro	BIM	Mechanical	Ultimate
2D図面の作成がしたい	●	●	●	●	●
3Dデータも扱いたい・他ソフトの3Dデータを読み込みたい*	2D	2D/3D	2D/3D	2D/3D	2D/3D
3Dモデリングをしたい		●	●	●	●
3Dでアセンブリ設計をしたい		●		●	●
BIMデータが作成したい			●		●
3Dで機械設計がしたい				●	●
将来を見据えて機械設計もBIMデータ作成も1つのソフトで行いたい					●

3Dデータの取り込みにはPro以上のグレードと、オプション製品のCommunicatorが必要になります

2D作図から3Dモデリング、BIM活用まで  
全て同一のプラットフォームで動作します

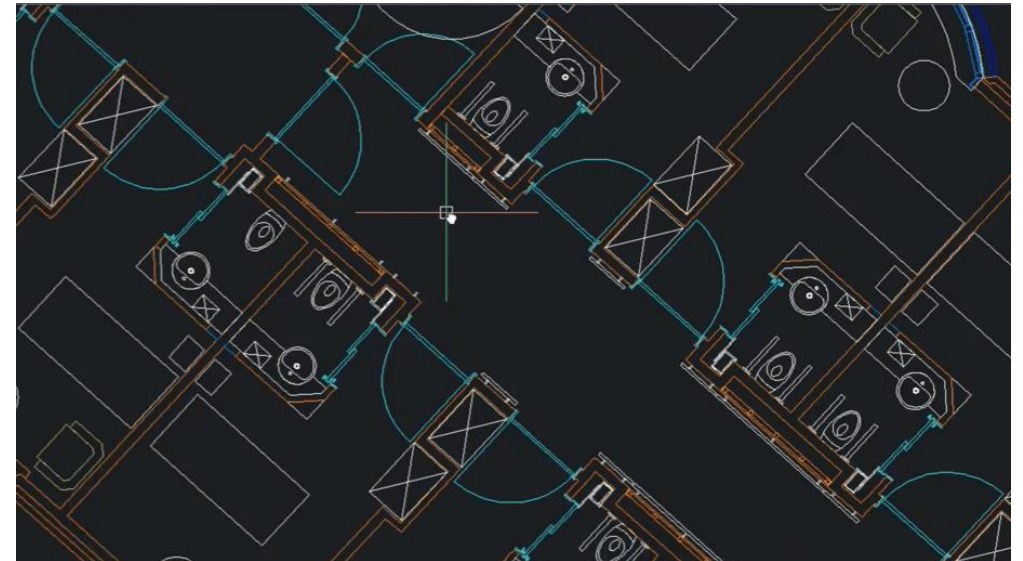


## ■ 製品概要：BricsCAD Lite

2D CAD機能に特化した製品です。

AutoCAD LTユーザー様はこちらがおすすめです。

- コマンド互換
  - プリンタ、テンプレート、ブロック、シートセット互換
  - メニュー (.CUI, .CUIX) 互換
  - マクロ/スクリプト互換
  - AutoLISP互換
  - 2018 DWG互換
  - サポートファイル (.PC3、.LIN、.PAT、.DWT、.SSM) 互換
- +パラメトリック機能（幾何拘束・寸法拘束）  
+自動ブロック作成機能 等

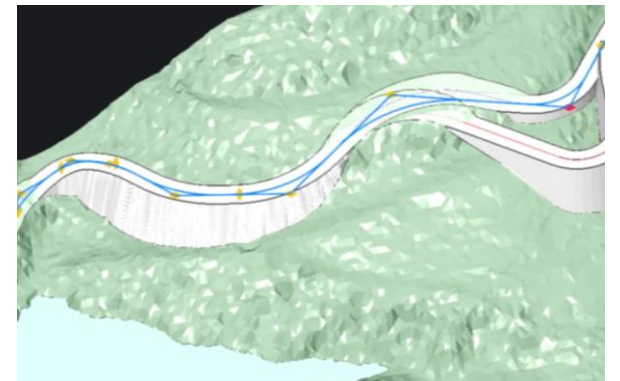
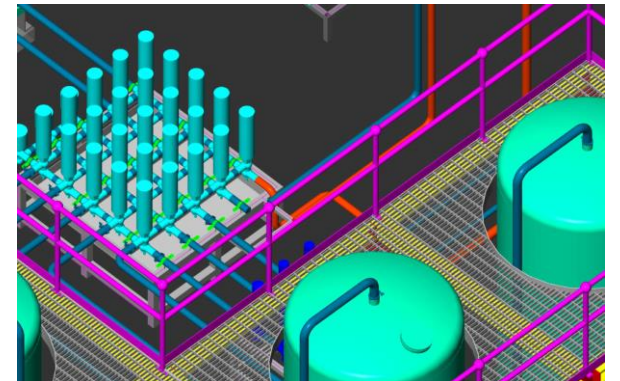
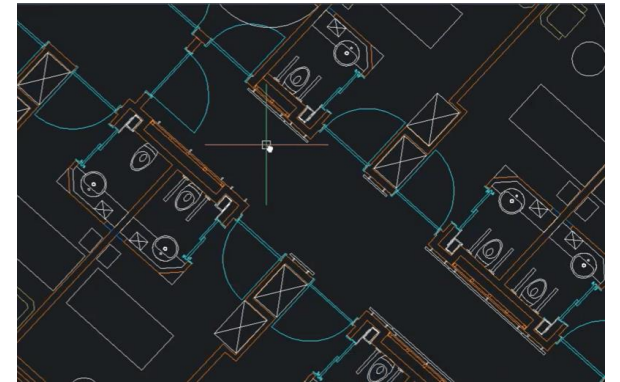


## ■ 製品概要 : BricsCAD Pro

BricsCAD Liteの機能に、3Dモデリング・レンダリング・アニメーション・土木ツール・API機能が追加されています。

AutoCADユーザー様はこちらがおすすめです。

- BricsCAD Lite
  - + 点群の前処理、アタッチ、クランプ、カラーマップ
  - + レンダリング、ウォークスルー
  - + ソリッドおよびサーフェスモデリング
  - + 干渉チェック
  - + キネマティック解析
  - + TINサーフェスモデリング
  - + API 等



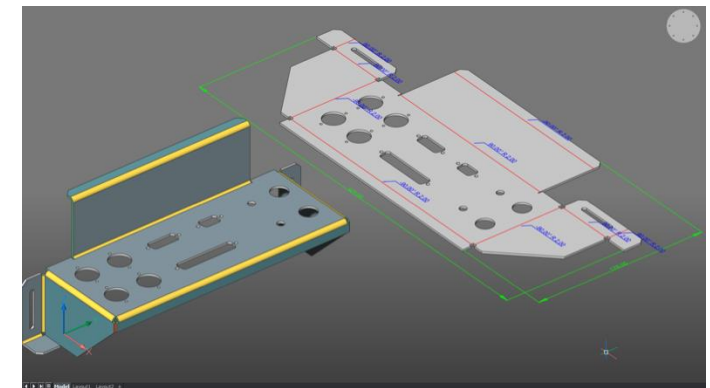
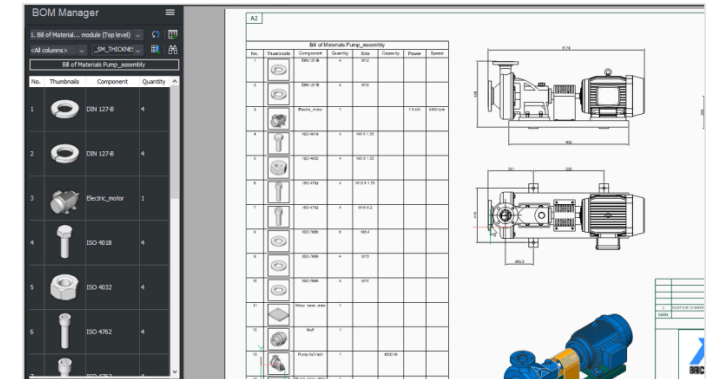
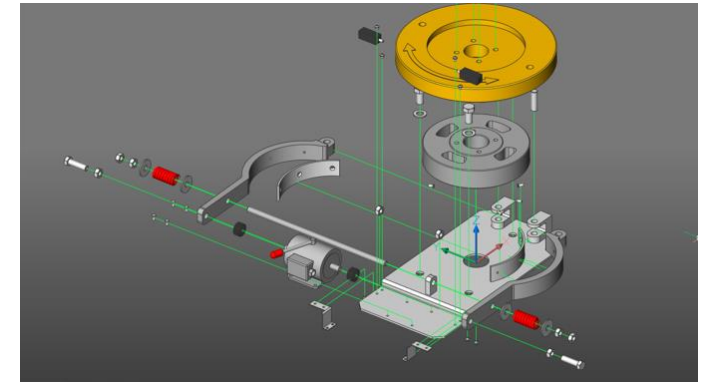


## ■ 製品概要 : BricsCAD Mechanical

BricsCAD Proの機能に、機械設計に特化した機能が追加されています。

3Dでの機械設計用途はこちらがおすすめです。

- BricsCAD Pro
  - + アセンブリ設計
  - + 板金設計
  - + フィーチャモデリング
  - + ダイレクトモデリング
  - + 配管設計
  - + 構造解析
  - + 部品表 (BOM)
  - + 分解アニメーション 等

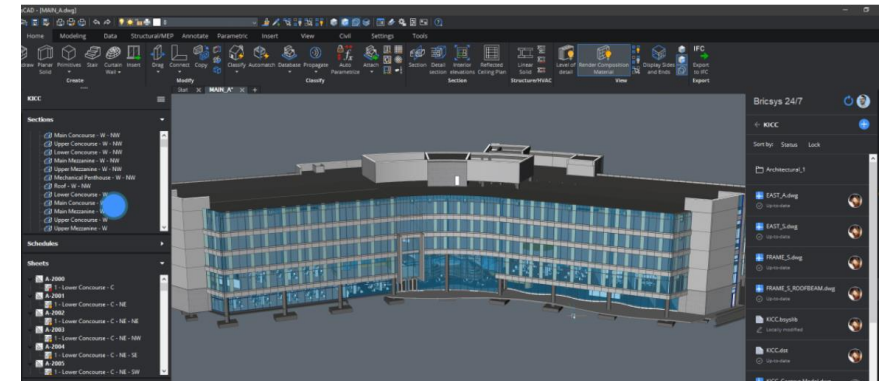
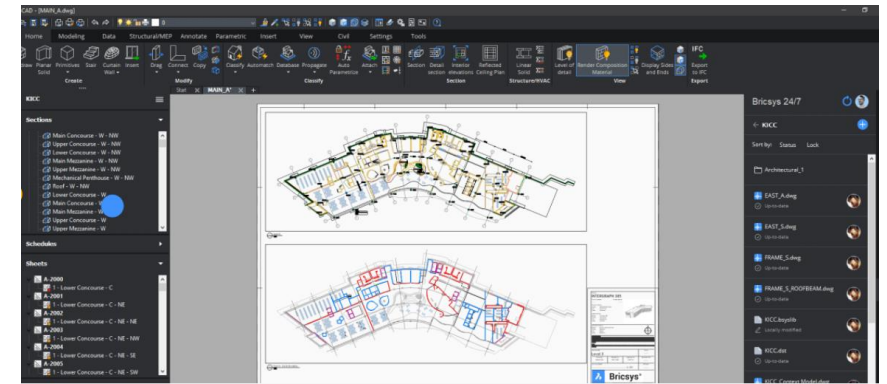


## ■ 製品概要 : BricsCAD BIM

BricsCAD Proの機能に、BIMデータ作成に特化した機能が追加されており、DWGファイルのままBIMデータが作成できます。

BIMデータ作成用途はこちらがおすすめです。

- BricsCAD Pro
  - + 構造モデリング
  - + ライブラリ データベース
  - + プロジェクト データベース
  - + Revitファイル読み込み
  - + IFCファイル読み込み、書き出し
  - + CADデータのBIMデータ変換
  - + Grasshopper連携 等

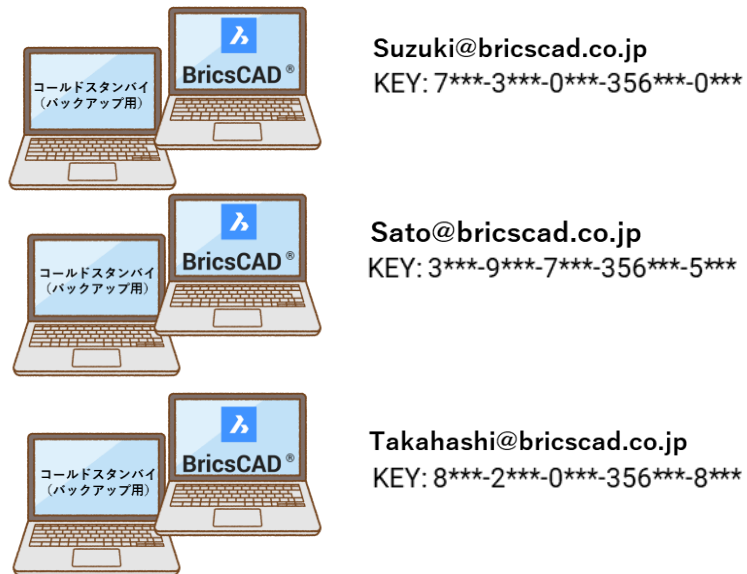


# ■ ライセンスの種類

## シングルユーザー(スタンドアロン)ライセンス

ライセンスに紐づくユーザーが所有する端末 (Windows) 2台  
までアクティベート可能

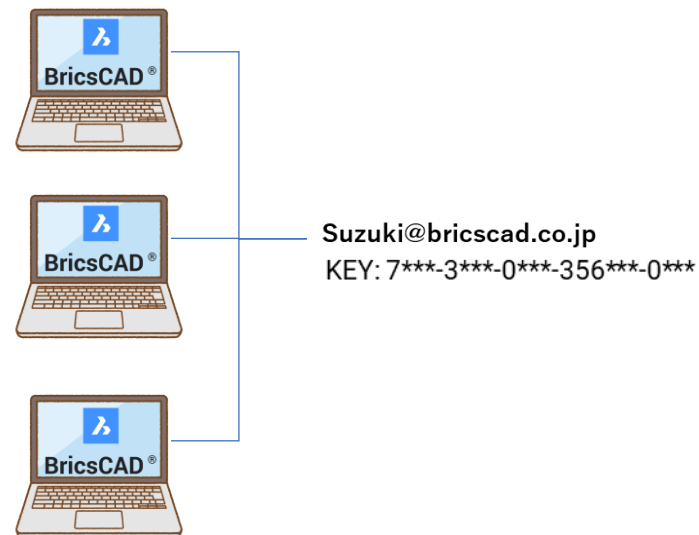
例) シングルユーザー×3シートご購入の場合



## ボリュームライセンス

複数のスタンドアロンライセンスに対して1つのライセンスキーを発行  
ライセンスキーが一つなので、管理者のご負担を軽減

例) ボリューム×3シートご購入の場合



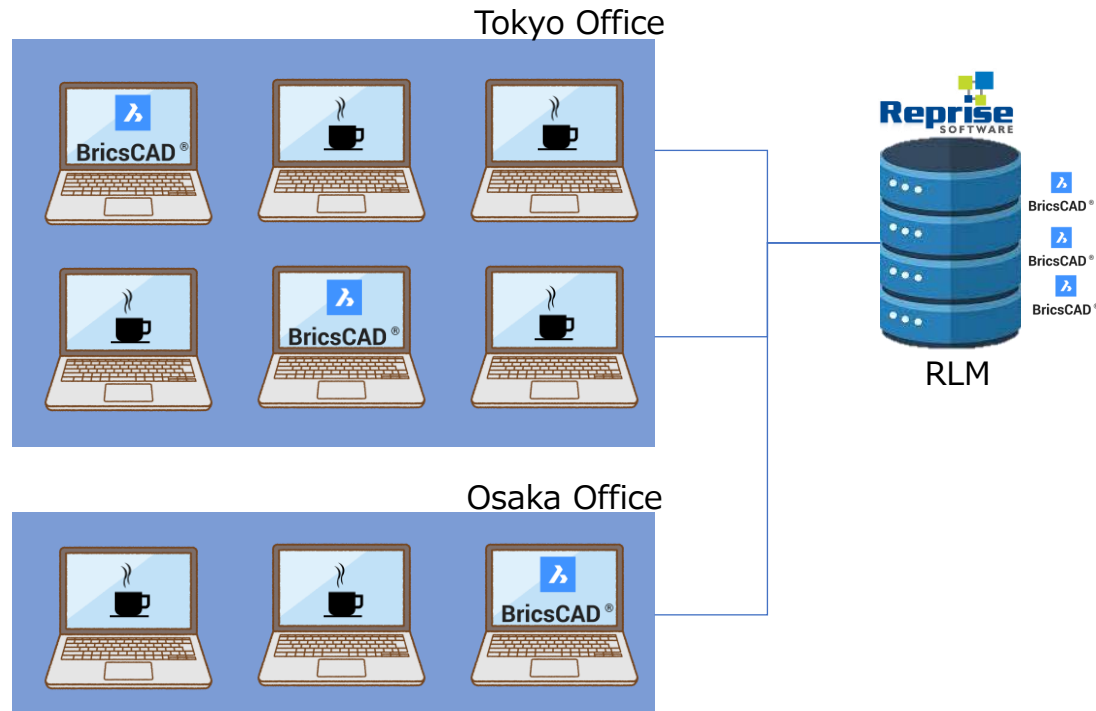
# ■ ライセンスの種類

## ネットワークライセンス

BricsCADを使用する可能性があるすべてのクライアントPCにインストールが可能で、その中で購入されたライセンス数と同数の同時使用が可能。

※別途管理サーバーRLMが必要

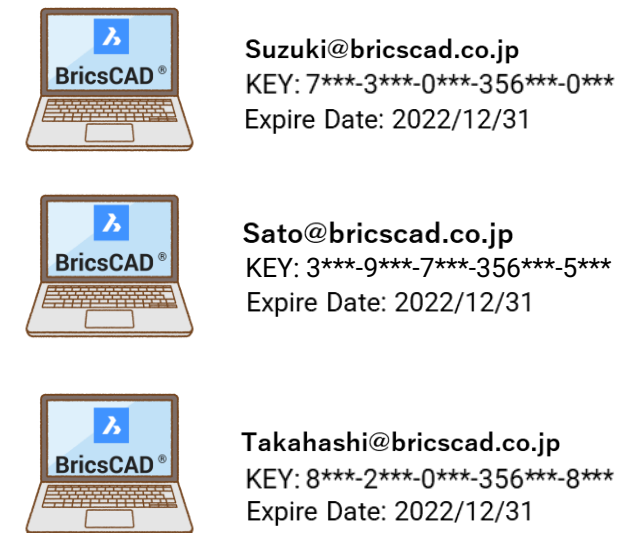
例) ネットワーク×3シートご購入の場合



## サブスクリプション

1か月、3か月、6か月、9か月、1年、3年の期間限定ライセンス

例) サブスクリプション×3シートご購入の場合





# ■ 製品ラインアップ×ライセンスプラン

**BricsCAD® Lite** AutoCAD Lt 乗り換えNo.1



**主な機能**

- 2D作図機能
- 2D拘束
- 図面拡張

サブスクリプション	永久ライセンス	ネットワーク
¥48,400(税込)	¥75,900(税込)	¥148,005(税込)

**BricsCAD® Pro** AutoCAD 乗り換えNo.1



**主な機能**

- Liteの機能
- 3D機能
- ダイレクトモデリング
- API拡張機能
- アセンブリ機能
- 3D拘束機能

サブスクリプション	永久ライセンス	ネットワーク
¥79,200(税込)	¥104,500(税込)	¥203,775(税込)

**BricsCAD® BIM** 建築・建設



**主な機能**

- Proの機能
- BIMモデリング機能
- 図面拡張

サブスクリプション	永久ライセンス	ネットワーク
¥169,500(税込)	¥225,500(税込)	¥439,725(税込)

**BricsCAD® Mechanical** 製造



**主な機能**

- Proの機能
- 板金機能
- 3D機械設計向け拡張機能

サブスクリプション	永久ライセンス	ネットワーク
¥162,800(税込)	¥214,500(税込)	¥418,275(税込)

**BricsCAD® Ultimate** 全機能完備



**主な機能**

- Proの機能
- BIMの機能
- Mechanicalの機能

サブスクリプション	永久ライセンス	ネットワーク
¥187,000(税込)	¥248,600(税込)	¥484,770(税込)

永久ライセンス、年間サブスクリプション等  
規模と用途に応じたプラン選択が可能です

※ 永久ライセンスをご購入いただくと、購入したバージョンを永続的に使用いただけます。  
 ※ BricsCAD Maintenanceにご加入いただくと、すべてのリリースを最新の状態に保つことができます。  
 ※ ネットワークライセンスの料金にはBricsCAD Maintenanceが含まれています。



## ■ AutoCADとの比較（機能）

### BricsCADとAutoCAD®の主要機能比較

	 BricsCAD® Lite	 BricsCAD® Pro	 AutoCAD
ライセンスの柔軟性(永続的、サブスクリプション、ネットワー...	✓	✓	- ⓘ
ネイティブDWGファイル形式(AutoCAD 2021対応)	✓	✓	✓
業界標準のコマンド、エイリアス、変数	✓	✓	✓
コマンドライン(オートコンプリート、ミッドストリング、クリ...	✓	✓	✓
インテリジェントコンテキストクワッドメニュー	✓	✓	-
ガイドコピーやブロック化などのAI対応ツール	✓	✓	-
ソリッドおよびサーフェスモデリング	-	✓	✓
LISP対応 (vl, vlr, via and vlax)	✓	✓	✓
2Dと3Dの両方のパラメータと拘束	- ⓘ	✓	- ⓘ
点群の前処理、アタッチ、クロップ、カラーマップ	-	✓	-

BricsCADはDWGファイルを直接開いて保存するため、AutoCADからシームレスな移行が可能です。

またファイルだけでなく、AutoCADのコマンド、スクリプトなどの環境設定ファイルを読み込むことで、BricsCADへの移行が完了します。

BricsCADは単なるAutoCADの代替品ではありません。

人工知能と機械学習アルゴリズムを組み込んだ、急速な進化を続けるCADソフトウェアであり、ワークフローを改善します。

## ■ AutoCADとの比較（コスト）

BricsCAD®は、1度購入すれば継続的に使用できます。

- BricsCAD®の永久ライセンスは、お使いのPCおよびOSでサポートされる限り、いつまでも有効です。
- 保守契約によって最新状態を簡単に維持できます。
- BricsCAD®ライセンスキーは、どの言語バージョンの製品でも機能します。
- BricsCAD®ライセンスキーは、世界中のどこでも機能します。
- BricsCAD®ライセンスキーは、Windows、macOS、またはLinux上で動作します。



長年.dwgユーザーは既存のソフトウェアに縛られていましたが、その契約体系やライセンス費用の高騰に不満を抱いていました。

BricsCADをはじめ.dwg互換CADは設計環境を変えることなく、公正な価格設定と柔軟なライセンスにより、経費削減と利便性を企業にもたらすと評価いただき市場が拡大しています。

実際にBricsCADに移行した顧客からは「トータルのIT費用を抑えながらもライセンス数を増やすことができた」や、「利便性や機能性の高い上位グレードのCADを手頃な価格帯で利用できる」といった喜びの声をいただいています。

# ■ BricsCAD Maintenance

オプションで年額のBricsCAD Maintenanceをご購入いただくと、お持ちのBricsCADの永久製品ライセンスを最新の状態に保つことができ、優先的なサポートを受けることができます。

最新の製品機能とワークフローをキープしながら最新情報を入手する、最も安価な方法です。



## 製品のアップグレード

契約期間中、いつでもメジャーまたはマイナーリリースをご利用いただけます。



## 最新3世代のVerをサポート

最新3世代のメジャーバージョンをサポート。最新のアップグレードをインストールする準備ができていないお客様には、回避策を検討しご提案します。  
※未購入の場合は最新バージョンのみ。



## SRの優先対応

BricsCAD Maintenanceをご購入いただいたお客様には2営業日以内に、より深刻な問題にはさらに迅速に回答します。



## エキスパートのアサイン

BricsCAD Maintenanceをご購入いただいたお客様のSRは、弊社エキスパートスタッフがアサインされ、お客様の課題を理解して効率的にサポートします。

※シングルユーザー(スタンドアロン)ライセンスはオプション。ボリューム&ネットワークライセンスは初年度必須です。  
(サブスクリプションの価格にはBricsCAD Maintenanceが含まれています。)





## ■ 保守サービス等

保守サービス等	対応内容
“bricsys.com“webからのお問い合わせ（無償）	<p>【webからのお問い合わせの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製品ご購入前のライセンスに関するお問い合わせや機能についての簡単なお問い合わせに回答</li> <li>・技術的なお問い合わせはSRのご利用をご案内する場合があります。</li> </ul>
Bricsysヘルプセンター（無償）	<p>【Bricsysヘルプセンターの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <a href="https://help.bricsys.com/">https://help.bricsys.com/</a></li> <li>・製品ドキュメント、FAQ、ラーニング、フォーラム等を提供（すべてのコンテンツが日本語化されている訳ではありません。）</li> </ul>
サポートリクエスト（SR）（無償）	<p>【サポートリクエスト（SR）の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・bricsys.comのアカウントをお持ちの方であれば、My Accountの“サポート問い合わせ”からサポートリクエスト（SR）を上げていただくことが可能です。</li> <li>・最新Verをご利用の場合のみ回答させていただきます。（BricsCAD® Maintenance ご購入の場合は3世代対応。）</li> <li>・原則英語でのお問い合わせを優先（日本語で記載された場合はBricsysJapanもしくはパートナーにフィードバックされ、翻訳してからの対応になります。）</li> </ul>
BricsCAD® Maintenance（有償）	<p>【BricsCAD® Maintenanceの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約期間中のメジャーまたはマイナーバージョンアップ権利</li> <li>・メンテナンスを契約いただいたお客様には2営業日以内に、より深刻な問題にはさらに迅速に回答</li> <li>・最新Verを含む3世代のVerに対するSRの受付</li> <li>・バグログや機能リクエストの優先的な対応</li> </ul> <p>※サブスクリプションライセンスに含まれています</p>
パートナーによるサポート	<p>【パートナーによるサポートの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Bricsysディストリビューションパートナーによるサポート</li> </ul>



# ■ Customer Case



## マツダにおいて、 2Dと3Dの連携を実現

BricsCADは、2Dから3D設計ワークフローへのスムーズな移行を可能にすることにより、マツダのグローバルな車両生産施設の拡張を支援しています。



**マツダ株式会社は、革新的なロータリーエンジン技術で知られ、世界有数の自動車メーカーとなりました。同社の工場設計業務は日本の本社に集約されています。「独自価値で際立つ」という考えのもと、独自のブランド力を高めるべく挑戦を続けています。**

マツダブランドの魅力を高めるための重要な要素の一つが、「魂動(こどう)デザイン」というモットーです。

「これは、お客様に感動を与える強力な製品の生産に向けて私たちを駆りたてる信条です。BricsCADはその一環であり、工場組立ラインや設備の2D設計にプログラムを活用しています」と、生産企画部の小濱眞哉氏は述べています。

### 2D CADの重要性

同社が行う量産設計作業では、まず2D CADで生産ラインをレイアウトします。「BricsCADの2D機能を使い、俯瞰的に組立ラインの全体的な設計プロセスの概要を把握することができます」と、マツダの車体技術部 第1車体技術グループの阿部正弘氏は言います。「自動車産業は非常に革新的で、今やすべてが3Dに向かって進んでいます」と、同氏は続けます。「当社のBricsCADライセンスは、2Dと3Dの両方で使用できるライセンスです。3Dモデリングの作業量は日々増加しているため、2D CADから3D CADへのスムーズな移行のサポートをBricsCADに期待しています。すでにBricsCADに慣れている従業員もいましたし、ほとんどの人がコンピュータにインストール済みでしたので、移行に支障はありませんでした。」

### コストとライセンス

マツダでは当初、業界をリードする別のCADソフトウェアを使用していましたが、間もなく同社のニーズにもっと合った製品がないか探し始めました。阿部氏は、マツダのCADソリューションの選定プロセスを振り返り以下のように述べました。「市場で有力なCADソフトはライセンス費用が高かったので、多くのライセンス数を揃えることができず、使いたいときに使えなくて仕事が滞ることもありました。BricsCADでは、リーズナブルな価格で、多くのライセンスを確保できる一方、従来のソフトにも決して劣らない機能性や動作の安定性も備えています。私にとつて、BricsCADは欠陥のないソフトウェアであり、同時に非常に経済的です。今では、より多くのライセンスを手に入れることができ、ワークフローがよりスムーズになりました。」

マツダは多国籍企業であるため、日本の本社と海外生産拠点の両方に使用できるライセンス制度を必要としていました。

小浜氏は次のように説明します。「海外には多くの工場があり、生産が急増しています。同じ(BricsCADの)ライセンスを海外で使用できるという事実は、間違いなく当社の未来を形作るのに役立つ要因です。」

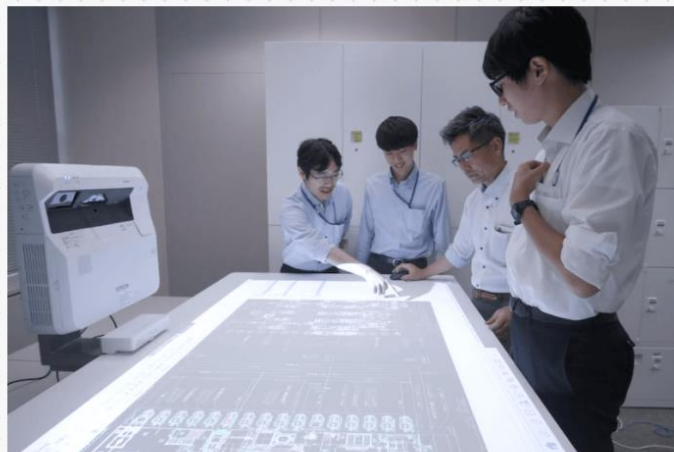


# ■ Customer Case

NIPPON STEEL

## 日鉄テックスエンジ、 「将来性のある」 BricsCADで設計を推進

日鉄テックスエンジは、鉄鋼プラント建設を中核事業とするエンジニアリング会社です。同社は、2D、3D、BIMの間でBricsCADが完璧にインタラクティブであることを大変気に入っています。



**日鉄テックスエンジは、鉄鋼プラント建設を中核事業とするエンジニアリング会社です。**

**プラントの設計・建設から運転管理・保守まで、すべての工程をカバーするデザインビルド型の会社です。**

**日鉄テックスエンジは、日本の鉄鋼製造会社として知られる日本製鉄株式会社の 100%子会社です。**

### 混在していたCADソフトウェアの統一

日鉄テックスエンジのエンジニアリング事業は、複数の会社が合併してできたもので、CADソフトが混在していました。

合併の完了時に、同社は事業を標準化するために様々な製品を比較することを開始しました。

日鉄テックスエンジは次のように説明しています。「2014年には、8社が今日の企業に統合されました。その結果、2次元CADには6種類のソフトウェアが社内で使用されていました。私たちは、CADソフトウェアを統一するため、比較研究を開始することにしました。」

### 互換性、運用の安定性、コスト

日鉄テックスエンジでは、機械設計は主に3Dで行われ、2Dはコンポーネント図面に使用されます。

社内で広く使用されていたAutodesk社の2D CADソフトウェアは、サブスクリプションのみのライセンスに変更されました。

このため、同社のCADライセンスの維持には、大幅な予算増加が必要となることが予想されました。

それが、日鉄テックスエンジにBricsCADが導入されたときの状況でした。

「BricsCAD はネットワークライセンスを提供していますが、これは、ライセンスの使用数や使用頻度をモニターすることができるという違いがあります。その点では、BricsCADは競合他社よりもはるかに優れています。BricsCADのインターフェースや操作性はAutoCADとよく似ているので、従業員にとって移行はとても簡単でした。BricsCADの高速性能は、私たちの生産性を向上させると確信しています。」

日鉄テックスエンジは現在、現在の2Dおよび3Dの仕事をBricsCADに統合し、ライセンス数を徐々に増やしていく予定です。

### メカニカル2D/3Dと建築BIMの統合

「作図には2Dを使用し、モデリングには3Dを使用しているため、これら2つの相乗効果を最大限に引き出しています。私たちがBricsCADを選んだ理由の1つは、2D、3D、BIMの完璧なインタラクティブでした。」

現在、日鉄テックスエンジは高度な技術の使用を模索しています。「技術開発グループとしての私たちの役割は、最新のグローバル技術を習得し、それらを取り入れ、強力なツールを作ることです。次のステップとして、BIMやVRなどの技術に焦点を当てています。」

日鉄テックスエンジは、彼らがBricsCADを優先パートナーに選んだ理由の上位3つの理由を提示することを結論として述べました。「まず、BricsCADは他のCADソフトウェアからの移行を容易にします。そのプロセスは非常にスムーズに進みました。第二に、BricsCADは2D、3D、BIMを提供しています。当社内の1つのソフトウェア製品で3つすべてを使用できることは否定できない強みです。第三に、BricsCADは私たちに将来性を与えてくれています。Bricsysは、3Dレーザースキャンを輸入するソフトウェアを開発しています。だから、私たちはほとんど同じ方向を見ていると感じています。」





**Bricsys**<sup>®</sup>